

テーマ | まちづくりと農業の可能性

日時 | 2022年10月22日(土) 14:00-17:00
会場 | おひさまテラス / Zoom (レクチャーのみ)
参加費 | 会員:無料 / 学生:無料
定員 | 現地参加:20名 / Zoom参加:50名程度

各地でまちづくり・暮らしづくりに携わるゲスト講師によるレクチャーとディスカッションで、これからの旭市や「みらいあさひ」を考えるヒントを探ります。



中山 拓郎 / Takuro Nakayama
Organic farmer's Store Chavi Pelto 代表
organic都市農業家

代々続く農家の5代目。東武スカイツリーライン草加駅から徒歩5分の場所でJAS有機農産物認証農場・オーガニックレストランを経営。『人だけではなく、地球にもやさしい野菜作り』・『笑顔は美味しい野菜から』をコンセプトとし、農場は非常に小規模ながら、都市農業での野菜の価値を再発見し、オーガニックが身近にあり農ある暮らしの可能性を拓いている。



鳥海 孝範 / Takanori Toriumi
一般社団法人 野菜がつくる未来のカタチ
代表理事

千葉県市川市出身、佐倉市育ち。千葉県佐倉市でコワーキング、ゲストハウス、レンタルスペースが併設する「おもてなしラボ」を運営。一般社団法人野菜がつくる未来のカタチ「チバベジ」代表理事。一般社団法人佐倉家守舎代表理事。チョップドサラダメインの店PUKU(ブク)オーナー。どんな農産物も差別なく受け入れ、消費して支えることで持続可能な農業を目指し活動中。





第3回みらいあさひ協議会

「自分たちの価値を見直そう」

第2回協議会とミーティングvol.02を振り返り、改めて自分たちを振り返ったり掘り下げたりしてみましょう。

協議会メンバーとの対話の中で、これまで見えてこなかった「価値」や魅力・強みなどが見えてくるかもしれません。

日時		2022年10月28日（金）15:00-16:30
会場		おひさまテラス
定員		現地参加：20名程度

今回だけでビジョンを確定させる、正解を見つけるということではありません。皆さんのお持ちの視点や考えを共有することが目的です。質より量で、まずは視野を広くしていきましょう。

テーマ | “暮らし”をつくる介護のカたち

日時 | 2022年12月3日(土) 13:00-16:00
会場 | おひさまテラス / Zoom (レクチャーのみ)
参加費 | 会員：無料 / 学生：無料
定員 | 現地参加：20名 / Zoom参加：50名程度

お申し込みは
こちら



※現地参加は原則各団体1名まで / Zoom視聴は制限ありません。

各地でまちづくり・暮らしづくりに携わるゲスト講師によるレクチャーとディスカッションで、これからの旭市や「みらいあさひ」を考えるヒントを探ります。



青山 幸広 / Yukihiro Aoyama

ケアプロデュースRX組 代表 / 株式会社楽天堂 顧問
介護福祉士 / 保育士 / トータル介護アドバイザー

楽ワザによってお年寄りの暮らしを豊かにするため、全国各地の介護施設へアドバイザーとして活躍。その内容は技術のみではなく、介護施設の新設・設計や改修などのアドバイスも行っている。介護職員がどう動き、利用者さんにどう暮らしていただくかのイメージを具体化しながら、現場の即戦力になるスタッフと話し合いながら、建物と介護、ともに創り上げている。「みらいあさひ」では株式会社楽天堂の顧問として、楽しく元気になる仕掛けを数多く提案している。







みらいの豊かな暮らしのために

みらいあさひ